

活動報告

団体名	ながの災害・防災ネットワークみらい
活動名	被災地支援のための災害ボランティア活動と支援物資搬送
活動期間	2018/07/15～ 2018/10/30
活動の成果	<p>今回の西日本豪雨の支援活動としては学生ボランティアや長野市以外の参加者と一緒に活動出来たこと関係する諸団体と連絡調整、支援の実行などが出来たことが成果としてありました。</p> <p>しかしながら、発災から現地支援活動を実際に開始するまでのタイムラグがあり、予想よりボランティアに応募する人が少なかった事が課題として残りました。</p> <p>常日頃の防災活動を継続していく中で、発災時に現場に入るボランティアなどは自団体メンバーだけに拘らず広く繋がっておけば、すぐに現地に派遣出来るし、現地の状況などの情報も入手しやすいだろうと思います。(即応性と機動力)</p> <p>今後発災時のボランティア派遣を考えた場合、自団体の活動資金の基盤を強化する必要もあると思います。また長野県は地理的にほぼ日本の中間地点に位置している点も、ボランティア派遣の際には有利に働くと思われれます。</p> <p>今後予想される南海トラフ地震や首都直下地震、また長野県内で発生する災害等に支援活動を展開出来るように県内他団体との「顔の見える関係づくり」をしていきたいと思っています。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>寄付を頂いた皆さんのおかげで現地支援活動を行うことが出来ました。心より御礼申し上げます。ここ数年、立て続けに災害に見舞われている状況を見ると、日頃からの防災活動や啓蒙活動が大切だと痛感しています。</p> <p>「日頃から出来ない事は、災害時には出来ない」という言葉もありますが、少しでも災害の被害や被災を少なく出来る防災活動などに貢献出来ればとメンバー一同考えています。</p> <p>ご寄付いただいた貴重な寄付金が私たちのような財政基盤の弱い小さな、でも、手弁当で防災、支援活動を行っている人たちの活動に大きな力を与えてくれます。</p> <p>是非、街角で中央共同募金会の募金活動を見かけたら、今後の様々な災害に備える為にも、ご寄付いただければ幸いです。</p>

(活動のようす)

